

新事業創出セミナー

参加者
募集

大企業等の開放特許を活用して新しいビジネスに取り組んでみませんか？

四国銀行では、県内事業者の皆さまに新製品や新サービスを開発していただくとともに、販売力や商品提案力を高めていただくため、高知県等と連携し、大企業等の「開放特許」と県内中小企業の「技術」をマッチングさせる取組「開放特許を活用した新事業創出プロジェクト」をスタートします。

この度、県内の事業者の皆さまに取組への理解を深めていただき、今回のプロジェクトにご参画いただくきっかけとするため、県外から講師をお招きし、「新事業創出セミナー」を開催します。

「新事業に取り組みたい」「新製品を開発したい」とお考えの皆さま、ぜひこの機会にお気軽にご参加ください。

※「開放特許」とは、①取得したものの自社の事業規模に合わないため、使わずに眠っている。②コア技術の周辺技術として取得したため、開放しても差し支えない。③自社でも活用しているが、中小企業の技術とのマッチングで新事業の創出が見込める。等の理由で、他社に開放する特許のこと。

日時 2017年 8月 22日 火 13:30～16:30 (13:00開場)

場所 高知県立大学・高知工科大学永国寺キャンパス

地域連携棟 2階 B207・208教室 (高知市永国寺町6-28)

定員 40名 (入場無料)

※一部のみ、あるいは二部のみのご参加も可能です。
開催場所、申込等の詳細については裏面をご確認ください。

13:30-13:40 開会あいさつ・事業説明 (四国銀行 地域振興部)

13:40-15:00

一部：講演①



演題：新しい市場のつくりかた
～目先しか見えなくなっている人のための商品開発論～

講師：専修大学 経営学部 准教授 三宅 秀道 氏

プロフィール：1996年早稲田大学商学部卒業。都市文化研究所、東京都品川区産業振興課などを経て、2007年早稲田大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学。東京大学大学院経済学研究科ものづくり経営研究センター特任研究員などを経て、2014年より現職。専門は、製品開発論、中小・ベンチャー企業論。これまでに大小1000社近くの事業組織を取材・研究。現在、企業・自治体・NPOとも共同で製品開発の調査、コンサルティングにも従事している。著書に「新しい市場のつくりかた」(東洋経済新報社)、「なんにもないから知恵が出る：驚異の下町企業フットマーク社の挑戦」(新潮社)等。

15:00-15:10 休憩

15:10-16:30

二部：講演②



演題：知財ビジネスマッチングの成功の秘訣と
自治体及び支援機関への期待

講師：有限責任監査法人トーマツ アドバイザリー事業本部
パブリックセクターアドバイザリー シニアマネジャー
吾妻 勝浩 氏

プロフィール：1984年に富士通(株)に入社後、様々なシステム開発に従事した後、2004年より法務・知的財産権本部にて知財活用業務を担当。2011年より知的財産本部ビジネス開発部部長を務め、この13年間で、全国約130か所、大手企業の特許を活用した中小企業のビジネス支援に従事。2016年11月より現職。また、内閣府の「地方創生に資する科学技術イノベーション推進タスクフォース」委員等、国の委員も複数務め、2013年度には、経済産業省知的財産功労賞「経済産業大臣表彰」受賞。

16:30 閉会

【主催】高知県開放特許活用新事業創出プロジェクト推進協議会 (事務局：四国銀行 地域振興部)



